



ほけんだより 10月号



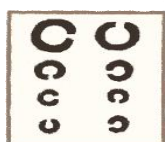
2025年10月6日
さんいく保育園有明
看護師

夏の暑さもおさまり、秋らしくなってきました。さわやかに吹く風が秋の深まりを知らせてくれます。季節の変わり目で体調を崩しやすい時期でもあるので、手洗い・うがいや衣類の調節などをして、風邪を予防しましょう。

10月10日は 目の愛護デー



子どもの目は毎日発達していて、両目の視力機能は6歳頃にほぼ完成すると言われています。その後に視力が低下するのは、幼い頃の姿勢や体の動かし方が関係しているそうです。自然の中で十分に遊ばせ、外の景色をたくさん見せることでお子さまの視力を育てていきましょう。



こんな見方は危険信号！

- ・テレビや絵本に近付いて見る
- ・明るい戸外でまぶしがる
- ・目を細めて見る
- ・上目遣いに物を見る
- ・目つきが悪い、目が寄っている
- ・見る時に首を曲げたり、頭を傾けたりする

このような症状が見られると斜視や弱視の可能性が考えられます。子どもは視力が悪いことを自覚できないため、上記のような症状がないか普段から気にかけて見るようにしてください。

スキンケアを始めましょう

これからの季節は空気が少しずつ乾燥し始めます。また気温が下がることで暖房機器の使用も始まり、より一層空気が乾燥し肌の乾燥にもつながります。

子どもの皮膚は大人に比べて薄くなっており刺激や摩擦による抵抗力も弱いいためとても傷つきやすくなっています。またかゆみを我慢することも難しく、乾燥した部位を掻いてしまい傷が出来てしまいます。

乾燥し始めるこの季節から予防的に清潔と保湿を心掛け、スキンケアを行いましょう。



★歯科健診 11/5 (水) 9:30～

当日は9:00までの登園にご協力ください。
朝食後の丁寧な歯磨きをお願いします。

★全園児内科健診 11/18 (火) 9:00～

当日は8:50までの登園にご協力ください。
お子さまの体調や健康に関することで気になることがありましたら、担任までお伝えください。

インフルエンザの 予防接種が始まりました

2回の接種が必要

小さな子どもは免疫がつきにくいので、2回の接種が必要です。効果を十分に上げるためには、1回目の接種と2回目の接種の間は4週間あけるとよいと言われています。

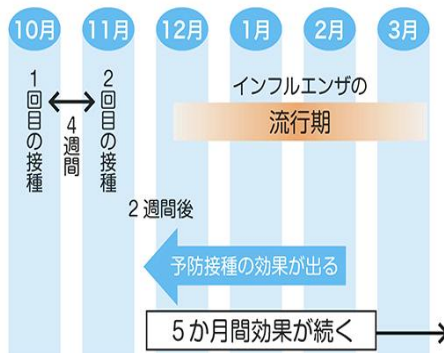
効果が十分に出るのは2回目接種から 約2週間

乳幼児は有効な免疫ができるのに2回目接種から2週間かかります。

効果は約5か月間持続する

インフルエンザの予防接種の効果は、約5か月。10月から接種すれば、流行の始まりからしっかりカバーできます。

10月から、インフルエンザの予防接種が始まっています。
予防接種の特性を知って、早めに接種を受けましょう。



➡ 10月中旬に1回目の接種を受けましょう

★お願い

- ・ムヒパッチ・虫よけパッチは、剥がれたときに口に入れてしまう危険があるため、登園時は使用しないようお願いいたします。園では、引き続き虫よけスプレーとムヒベビーを使用していきます。
- ・気管支拡張テープを貼付して登園する際は、テープに日付と氏名を記入してください。また、登園の朝に「貼用薬確認書」の記入をお願いします。
- ・毎月コドモンのアンケートにて、前月の予防接種の確認をしています。アンケートの回答をお願いします。